

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療センター 薬剤部では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。未成年者の方では、保護者さま等からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対してもご対応いたします。

[研究課題名]

手術・検査前の休薬指示業務における薬剤師介入の有効性に関する後ろ向き研究

[研究対象者]

2023年4月1日～2025年3月31日の間に、当院で手術または検査を予定し、入退院支援センターを利用された方

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

- ・診療情報等：診療科、入院予定日、手術・検査予定日、併用薬、アレルギー歴、副作用歴
 - ・主治医による入院指示書：手術・検査の内容、休薬薬剤の有無およびその内容
 - ・薬剤師による疑義照会：日時、内容、疑義照会後の医師による休薬指示変更の有無
 - ・算定情報：手術料、麻酔料、検査料（包括）、入退院支援加算の算定の有無
- カルテ・レセプトデータから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

薬剤師による休薬指示確認が（1）休薬不備是正による医療安全確保、（2）手術・検査の予定変更回避による経済的効果、の両面で有効であるかを評価することを目的としています。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2027年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 国土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 薬剤部 西村 富啓

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 薬剤部 劉 亦瑤

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日 8時30分～17時15分）

作成日：2025年12月03日

第1.0版